

2012 年 10 月 1 日  
第 69 号

発行：日本臨床検査技師連盟

日本臨床検査技師連盟ニュース

# ◆◆連盟ニュース◆◆

今号の主な内容

- ◇公明党推薦依頼
- ◇米坂知昭氏推薦へ

## 第46回衆議院総選挙に向けて推薦要請がスタート！

平成 24 年 8 月末に公明党山口那津男代表から、臨床検査技師制度改革議員懇話会 江田康幸会長（衆議院議員南九州比例）を通じ当会技師連盟に推薦依頼がありました。

傘下の会員には是非とも協力を賜りたく御案内いたします。

比例ブロック		
No.	選挙区	氏名
1	北海道	佐藤 英道
2	東北	井上 義久
3	北関東	石井 啓一
4	北関東	岡本 三成
5	北関東	輿水 恵一
6	南関東	富田 茂之
7	南関東	古屋 範子
8	南関東	石毛 宏幸
9	東京	高木 陽介
10	東京	高木 美智代
11	北陸信越	漆原 良夫
12	東海	大口 善徳
13	東海	伊藤 涉
14	東海	岡 明彦
15	近畿	竹内 讓
16	近畿	浮島 智子
17	中国	斉藤 鉄夫
18	中国	榊屋 敬悟

19	四国	石田 祝稔
20	九州	江田 康幸
21	九州	遠山 清彦
22	九州	濱地 雅一
23	九州	新福 愛子

選挙区		
No.	選挙区	氏名
1	北海道10区	稲津 久
2	東京12区	太田 昭宏
3	神奈川6区	上田 勇
4	大阪3区	佐藤 茂樹
5	大阪5区	國重 徹
6	大阪6区	伊佐 新一
7	大阪16区	北側 一雄
8	兵庫2区	赤羽 一嘉
9	兵庫8区	中野 洋昌

### 臨床検査技師制度改革議員懇話会

江田康幸	懇話会会長	前環境副大臣
上田 勇	懇話会副会長	元財務副大臣
赤羽一嘉	懇話会副会長	国土交通・経産委員会委員長
佐藤茂樹	懇話会副幹事長	元国土交通大臣政務官
榊屋敬吾	懇話会顧問	元厚生労働副大臣
井上義久	懇話会顧問	現公明党幹事長
北側一雄	懇話会顧問	元国土交通大臣
太田昭宏	懇話会顧問	前公明党代表
石田祝稔	懇話会幹事	元厚生労働副大臣

## 日臨技前副会長米坂知昭氏次期参議院議員候補者として推薦へ

平成 24 年 7 月 26 日、既に日臨技（推薦当時の会長：高田鉄也氏）から推薦を受けていた米坂知昭氏は、日本臨床検査技師連盟に改めて平成 25 年度夏に実施される参議院議員選挙への立候補について推薦を依頼してきた。

日本臨床検査技師連盟では直ちに連盟常任委員会を開催（8 月 11 日）、その立候補主旨等について検討した。結果、本来であれば会員各位の中から人選し独自に擁立すべきではあるが、今回、米坂氏の立候補意志が硬いこと、本人が臨床検査技師であり、今後臨床検査のために身を尽くすということ、自由民主党の公認が得られる可能性が高いことなどを鑑み、技師連盟としても推薦することを決定した。連盟としても発展途半にあり財政的にギリギリの活動を行っていることを考えると、とても積極的に擁立にいたることは出来ないが、同じ仲間として可能な範囲で推薦あるいは支援をしていくこととした。

### 〔履歴資料〕

桐蔭横浜大学医用工学部生命医工学科  
教授 米坂知昭(よねさかともあき)

#### < 学歴 >

北海道函館市出身(1958 年生まれ)、千葉県松戸市在住  
昭和 51 年 函館市立函館東高等学校卒業  
昭和 55 年 東京電子専門学校臨床検査科卒業  
平成 8 年 東京理科大学理学部Ⅱ部物理学科卒業  
平成 24 年 桐蔭横浜大学大学院 工学研究科博士後期課程 医用工学専攻 満期退学

#### < 職歴 >

昭和 56 年 東海大学医学部付属病院入職  
昭和 63 年 東海大学医学部付属東京病院転勤  
平成 8 年 済生会神奈川県病院検査科技師長  
平成 14 年 東部地域中核病院建設事務所企画整備課長  
平成 19 年 済生会横浜市東部病院医療支援事業部次長  
平成 21 年 桐蔭横浜大学医用工学部生命医工学科准教授

#### < 社会活動 >

(社) 神奈川県臨床衛生検査技師会会長  
(役員期間:平成 9 年 4 月～平成 21 年 3 月)  
神奈川県医療専門職連合会副会長  
(役員期間:平成 12 年 4 月～平成 22 年 3 月)  
神奈川県公衆衛生協会理事  
(役員期間:平成 17 年 4 月～平成 21 年 3 月)  
関東甲信地区臨床衛生検査技師会副会長  
(役員期間:平成 17 年 4 月～平成 21 年 3 月)  
(社)日本臨床衛生検査技師会副会長  
(役員期間:平成 20 年 4 月～平成 22 年 3 月)  
神奈川県検査医学会幹事  
日本臨床検査自動化学会 POCT 推進委員会委員  
日本臨床検査薬協会プロモーションコード委員会委員

医療関連サービス振興会医療機器部会委員  
サイトメトリー技術者認定審議会委員  
財団法人結核予防会結核研究奨励賞選考委員会委員  
日本薬理学会認定 CRC 認定委員  
CRC 連絡協議会委員

○第 58 回日本医学検査学会学会長  
平成 21 年 7 月 30 日～8 月 1 日パシフィコ横浜(参加者約 4 千名)  
○けんさ EXPO 09 総括責任者  
平成 21 年 7 月 29 日～8 月 2 日パシフィコ横浜(入場者約 5 万 3 千人)  
○第 9 回全国 CRC と臨床試験のあり方を考える会議代表 平成 21 年 9 月(参加者約 3 千名)

#### < 表彰 >

神奈川県公衆衛生協会会長賞受賞  
厚生労働大臣表彰受賞(平成 23 年 11 月)

#### < その他 >

資 格:臨床検査技師・医療廃棄物管理責任者・普通自動車運転免許・弓道二段  
専 門:臨床検査学・臨床検査管理学、臨床検査技師関係法規、病院管理学、超音波検査学  
学 会:日本臨床衛生検査技師会、臨床薬理学会、医療機器学会、生物試料分析学会 所属



参議院議員出馬趣旨  
参議院議員全国区比例代表予定 ・(自由民主党公認予定)  
米坂知昭  
<http://www.yonesaka-tomoaki.jp/>

### 【概要】

政治不信の払拭は喫緊の課題と考えます。本来の政治は国民生活を安定化させ安心と希望に満ちあふれた国造りにあると思っています。

また、政治そのものは継続的であるが故に現時点に至るまでの過去の歴史的事実の検証と、これから将来に向け国民にとって最も良いと思われる日本を創造することにあると考えます。

国が富んで国民に分配するのではなく、国民一人ひとりが心身ともに豊かになり、協働して国を潤すことで国内の環境整備や諸外国等への支援等が行われなければなりません。

国民の代表である国会議員は単なる権力者の選出ではなく、真の国民の代表として国政を司るためには、国民生活の実態を十分に把握し、国民の視点を忘れることなく現状との乖離を是正する必要があります。

私は社会人として 28 年間、医療技術者である臨床検査技師として、また、病院経営に関わる事務職者として大学病院を含む複数の病院に勤務して参りました。

さらに、直近の 4 年間は大学の臨床検査技師養成を目的とした学部で教鞭を執る傍ら、就職指導や産学研究等も行参りました。私は、これらの実経験を踏まえ、医療技術者としての専門性を積極的に活用することで、これからの国民のための政治に信念を持って役立てたいと考えます。

### 【目標】

#### ○少子高齢化に向けた対策と医療体制づくり

少子高齢化の原因は出生率の低下による若年層の絶対数の減少が、相対的に高年齢層を増加させた状態であり、平均寿命の延長等も若干の関与はありますが大きな問題とはなりません。出生率の減少は既婚率の低下と結期の晩婚化にあります。晩婚化の原因は中・高・大卒者の正規雇用としての就職率の低下にあり、特に大卒者(卒業時 22 歳以上)の就職は厳しい現状となっています。これらの課題を改善する対策を国が中心となって早急に推進しなければなりません。

#### ○臨床検査を通じた健康、医療、福祉における質の向上

臨床検査は国民にとって医療のみならず健康、福祉分野においても科学的根拠として生命状態を把握する上で非常に重要です。臨床検査を実施する専門職は、国家資格を持つ私たち臨床検査技師でなければなりません。その点、臨床検査技師法は一部改正を得ましたが、身分の確立や業態法としても未だ道半ばとなっております。

臨床検査の質の向上を含め、是非とも私たちが目指す法改正に向け尽力する所存です。

#### ○国民の健康福祉に貢献する医療技術者の育成強化と就労環境整備

将来的にも国民への貢献度が非常に高まる医療技術者の充実は中途半端な状態です。臨床検査技師と同様、専門職としての身分の確立や業態の明確化という点で多くの問題を抱えております。また、就労環境においても労働対価賃金を含め早急に改善すべき対策が必要です。また、労働集約型事業において新たなる雇用促進体制や新産業構築にも有益と考えます。